

福知山地方本部



発言する熱田委員

【第一小委員会】 ○青年女性委員会

福知山地方本部青年女性委員会では、コロナ禍も明け技術系・女性・駅・乗務員フォーラムやレクリエーション等の活動をコロナ前の規模で開催し、組合活動を行っている。

しかし、コロナ禍期間中に組合活動が出来ていなかったし、寄せから組合行事への参加意識が薄れつつ、参加人数がなかなか集まらない状態が続いている。特に、コロナ禍入社の若手組合員とのコミュニケーション不足や繋がりが信頼が薄く、組合活動に声かけをしてもなかなか参加してもらえない。そこで福知山地方本部青年女性委員会では、フォーラムについては従来の机上学習会では参加するハードルが高いと考え、仲間づくりを重点をおいた活動を進めている。中央本部においてもコロナ禍を経て組合員が参加しやすい活動等、何か考えがあれば教えてほしい。

またコロナ禍での採用抑制や社会人採用等が影響し、青年女性委員会の構成人数も減少している。特に分会では青年組合員数が将来的に少数となる想定もあり、組合活動で最も重要である分会での活動が行いにくくなっている。

地本においても青年女性委員会の組織のあり方について、各支部・分会基本組織と検討を進めています。中央本部としても何か考えをお聞かせ下さい。

○女性役員の育成

女性社員が本格的に採用されて約20年が経過し、結婚・育児・看護をする女性社員も増え、仕事と家庭とを両立しながら働く環境についても多岐に渡る問題が生じています。

これらの問題を解決するには、女性組合員役員が積極的に参画し、女性ならではの視点で職場の課題や組合員の悩みを集約して議論を進める必要があると考え、育児や家庭の事もあり、それが出来ないのが現状です。

福知山地方本部では、「女性役員意見交換会」や「女性組合員意見交換会」を実施し、リモートの活用やお子様連れでの参加を可能とする等、参加し



発言する船田委員

【第一小委員会】 ○会社施策の効果と課題の検証

やすい環境づくりを進めていますが、中央本部で女性組合員が参加しやすくなる仕組み作りについて検討されているのか教えていただきたい。

セルフ化や、労働力不足を見据えた会社施策が相次いで実施されている。将来を見据え、会社を維持・発展させるために新たな施策が必要なのは、一定理解するが、近年実施されてきた施策の効果や課題を検証し、その内容を会社は認識しているのか。

施設部門の業務体制見直しが行われ、本区と管理室の役割分担を整理し重複業務の解消を目的としているとあるが、本区社員の時間外労働は施策実施前の1.5倍に増えている。その理由として、突発的

な緊急調査の集約や、過剰な報告物があるとの声がある。土木部門に関しては助役1名、C層1名との説明であったが、1年たっても助役1名であり、業務が滞ってしまっている。

また、切符発売のセルフ化にあたり、窓口閉鎖や遠隔MV・お客様センターともにオペレーターへの対応時間が短縮された。

このような課題が表面化している中、次々と施策を実施しており、今後も駅や乗務員区所に関する施策が実施予定となっている。本区にそれではないのか。改めて施策の効果と課題を集約し、その結果を踏まえて次の段階に進むべきではないでしょうか。

JR東日本のように、窓口削減計画を凍結するといったような大胆な計画変更も含め、協議していくべきではない。働く者とお客様双方にとって不利益となる部分については、思い切った見直しも必要だと考える。

○働き方と離職防止

先ほど発言したように、働く者にとつて負担が増えるような状況では、これからも離職の問題は続くと考えます。労働力不足が問題となる中で、その問題を解消するべく労使で議論をしていかななくてはなりません。コロナ禍を経て、価値観や働き方の変容も顕著になってきています。



共働きであったり、子育てをしながら働くことが当たり前となり、少子高齢化に伴い介護の問題も出てきます。そうした中で、カムバック制度を利用し、JR西日本に戻ってこられた方が多数おられます。

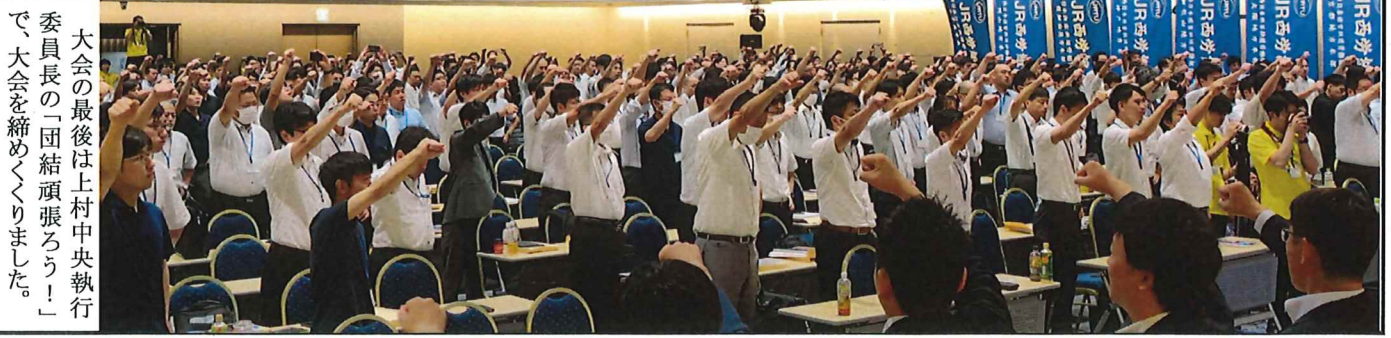
そういった方々に、なぜ一度退職されたのか、どういった制度があれば退職せずに働き続けることができたのか等、組合員の生の声を聞き、ワーキングイノベーション委員会でも内容を検討し、それを会社に届け、制度を勝ち取っていく必要があると思えます。

新たな労働力確保はもちろん大切ですが、我々の仲間となった組合員が、働き続けたいにも関わらず退職せざるを得ない状況を改善していく事も大切である。

毎年、労働協約改訂交渉で様々な成果を勝ち取って頂いていますが、この歩みを止めることなく、離職防止に繋がる、働き続けることのできる制度の構築に向けて、時代の変容に見合った意見の集約と、それを実現するための交渉をお願いします。



中央本部 上村委員長



大会の最後は上村中央執行委員長の「団結頑張ろう！」で、大会を締めくくりました。